

競 技 注 意 事 項

1. 2021 年度（公財）日本陸上競技連盟規則に準ずる。
2. スタートに関して、TR16.5.1-3（Set の合図の後に正当な理由なく手をあげるなどの遅延行為等）を行った時、イエローカードを示し、警告を与える場合がある。累積 2 枚のイエローカードを受けた競技者は当該競技を失格とするが、それ以後の種目の出場を妨げない。
3. トラック競技における TR5.13 に違反するシューズでの出場は認めない。800m 未満の種目は靴底の最大の厚さは 20 mm、800m 以上は最大 25 mm。リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適応する。
4. フィールド競技においては TR5.5（靴底と踵について）を適用しない。よって、記録は国内でのみ通用するものとなり、WA への申請も行わない。しかし国際競技会への参加資格となり得る記録が出た場合は、競技終了直後に全員のシューズを検定する場合がある。
5. 競技者招集所は100m スタート付近（競技場レイアウト参照）に設置する。
6. 競技者の招集はつぎによる。（予選、準決、決勝とも代理人によるコールは認めない。但し種目をかねて出場するもので同時に2種目行われるものはその旨、競技者係及び審判員に申し出て競技の進行に支障のないようにする。） 「競技会参加の心得」参照

招集開始時刻 トラック、フィールド競技……30分前（フィールド予選40分前）女子円盤投は50分前
 リレー競走に出場するチームは、各ラウンドの1組目の招集完了60分前までにオーダー用紙に記入の上、招集所の競技者係主任に届け出ること。（オーダー用紙はプログラムに掲載してある。）

決勝のオーダー用紙は競技者係招集所で配布する。

招集完了時刻 トラック、フィールド競技……20分前（フィールド予選30分前）女子円盤投は40分前
 その他① 棒高跳は招集を現地で行き50分前に打切りとする。

- ② ハンマー投の招集は、招集所で競技開始60分前に開始し、50分前に完了とする。

***ハンマー投競技は、5月23日(日)日本大学陸上競技場にて実施する。**

- ③ 混成競技の招集は各日の最初の種目についてのみ上記の方法により招集所で行う。以後の種目については招集完了時刻に現地集合とする。

7. 1500m以上の個人種目では、オーダーナンバー（レーンナンバー）を記したアスリートビブスを、ラウンド（予選、決勝）に関わらず各自で準備すること。サイドビブスは、リレー以外の全トラック種目、400mリレーの4走者、1600mリレーの2～4走者において両側の腰につけること（インサイドカメラ使用のため）。サイドビブスもラウンドに関わらず各自で準備すること。
8. リレー種目では、同一のユニフォームを原則とする。ランニングパンツ、スパッツなどは、形が不揃いでもよいが、同一色にすること。
9. トラック種目については写真判定装置を使用する。800mまでの種目および4×400m Rにおける準決勝、決勝に時間により進出する最後の1枠に同成績がいる場合は0.001秒の実時間を考慮する。それでも同じ場合は、800mを除いて抽選を行う。800mの場合は1つのレーンに複数割り当てる。1500m以上の種目で最後の1枠に同タイムが出た場合、同成績者は次のラウンドに進出できるものとする。

審判長判断で男子5000mWはスタートから30分、女子5000mWはスタートから35分で競技を打ち切る場合がある。

10. 競技用具は競技場備付のものを使用する。（棒高跳用のポールは各自持参）

但し、持参した用具の使用を希望するものは検査を受け使用許可を受けなければならない。又許可された用具は他の競技者にも使用させねばならない。

11. フィールド競技の予選通過記録は下記の通りとする。

男子	走高跳	1m87	走幅跳	6m65	三段跳	13m00
	砲丸投	12m00	円盤投	32m00	やり投	46m00
女子	走高跳	1m55	走幅跳	5m40		
	砲丸投	10m00	やり投	33m00		

男女：走高跳・走幅跳・三段跳は、1組をAピット、2組をBピットにて実施する。

12. 予選通過記録に達したものが12名に満たない場合、TR25によって進出者を決定する。男・女ハンマー投、男・女棒高跳、女子三段跳、女子円盤投は予選を行わない。
 - ・男子三段跳の踏切板は、砂場より**12m**の地点に設置する。
 - ・女子三段跳の踏切板は、砂場より**9m**の地点に設置する。
 - ・女子三段跳決勝は2ピットで実施し、トップ8後もその競技者が使用していたピットで競技を行う。

13. 跳躍種目のバーの高さ及びバーのあげ方。

種 目	練 習	バーのあげ方
男子走高跳予選	1m72	1m77・1m82・1m87
〃 決勝	1m80	1m85・1m90・1m93 以後3cmずつ
〃 棒高跳決勝	3m20・3m40・4m00	3m40・3m60・3m80・4m00・4m10 以後10cmずつ
女子走高跳予選	1m35・1m50	1m40・1m45・1m50・1m55
〃 決勝	1m45	1m50・1m55・1m58 以後3cmずつ
女子棒高跳決勝	2m00・2m50・3m00	2m20・2m40・2m60・2m70 以後10cmずつ
男子八種競技 走高跳	Aピット：1m30 Bピット：1m55	1m33・1m36 以後3cmずつ 1m60・1m63 以後3cmずつ
女子七種競技 走高跳	Aピット：1m15 Bピット：1m30	1m18・1m21 以後3cmずつ 1m33・1m36 以後3cmずつ

混成競技を除き、以後の高さについては最後の一人になるまで、走高跳については3cmきざみ、棒高跳については10cmきざみとする。順位決定のためのバーの上げ、下げは走高跳2cm、棒高跳5cmきざみとする。

混成競技については、現地でAまたはBピットを選択し競技を開始する。

なお、練習の高さおよび最初の高さについては、天候の条件や出場選手の状況により、跳躍・混成審判長の判断により変更する場合もある。

14. 抗議について TR8（抗議と上訴）を適用する。
15. 助力について TR6（競技者に対する助力）を適用する。なお、スタンドから映像を見せる事は認めるが、映像機器等をスタンドから吊り降ろしたり、競技者に手渡ししての映像確認は認めない。
16. 入賞及び対校得点
 - ① 男女の混成競技・競歩種目、女子三段跳、女子ハンマー投については4位までに入賞した者、女子棒高跳は4位（4名）、それ以外の各種目においては6位まで（走高跳・棒高跳は6名）に入賞した者に、南関東大会出場の権利を与える。
 - ② 対校得点 8位までを得点の対象とする。 1位－8点 2位－7点…………… 8位－1点
 - ③ 各種目8位までを表彰する。リレー種目は代表者1名のみ表彰する。
 - ④ 男女各1名ずつ優秀選手を表彰する。
17. 南関東大会申し込み
 - ① 南関東大会に出場の権利を得た学校は正面スタンド1階強化委員会の部屋（貴賓室隣）まで書類を取りに来ること。
 - ② 5月25日（火）午後5時45分～6時15分 東京工業大学附属高校にて南関東大会出場者の申込受付を行なうので、必要書類をととのえた上、必ず出席すること。（駐車場がないので車での来校は禁止）
18. 本大会は第76回国民体育大会東京都予選会を兼ねる。
19. ゴミ処理及び、清掃分担について
ゴミは、各自で必ず家に持ち帰ること。なお、競技終了後、各支部は指定された区域の清掃を行うこと。
20. 清掃当番
5月8日（土）、9日（日）は第1, 2, 3支部の学校、責任者は各支部長。
5月15日（土）、16日（日）は第4, 5, 6支部の学校、責任者は各支部長。
21. 競技場内通路（ダッグアウト）にシートを敷いたりして場所を占有してはならない。
22. 新型コロナウイルス感染拡大防止に努めること。
23. 閉会式は行わない。
24. その他不明の点は大会総務まで照会下さい。

競技場のウォーミングアップについて

1. ウォーミングアップエリアは第2コーナーから第3コーナーまでとする。
2. ウォーミングアップについては、審判、役員への指示に従うこと。
3. ウォーミングアップエリアでの応援は絶対にしないこと。応援はスタンドで行うこと。
4. ウォーミングアップエリアへは、トラックを通らずスタンド下を通って行くこと。
また、その際スタートやフィニッシュ地点では競技の妨げにならぬよう気をつける事。